

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2024年9月1日 252号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



米国発
レダツアー

●農業体験。芋掘りも技と力が要りますね。

●アセロラ畑に灌水用の溝を掘っていきます。8月9日(果実の収穫期は11月~5月)



●スルビはパラグアイ川を代表する高級グルメ魚。8月11日

●世界の釣り人のあこがれ、ドラドが釣れました。8月10日

「レダの地は聖地だと改めて実感しました」

チャパボラ 白柿雄斗さん記

8月7日~8月11日までの5日間、米国の人々を主としたツアーの一行がレダに来られました。その詳細についてお伝えいたします。

参加者はアメリカから4人、日本から2人で計6人と、比較的の小規模なもので、比較的に小規模なものでもそのかわり、個々の意見が尊重され、各自興味深いものに時間が割けることとで、より有意義なものとなりました。

8月7日 レダ到着 前日の雨で足元が悪い中、下船した一行は、川岸の土手を登ってレダに上陸しました。5年程前、青年奉仕隊員として来て約3か月レダで歩み、今回2度目となったKさんも「またこのようにしてレダの土を踏むことができたことが嬉しい」と語って、荷下ろしを積極的に手伝ってくださいました。

8月8日 講義・レダプロジェクトと水産養殖の未来
レダのこれまでと、これからとを、岩澤園長と滝川さんが語られました。皆さん、未来の展望を聞いている時の目がとても生き生きとした様子。特に信仰とにも外的な成功を収めたという中井さんは、より具体的なレダの経済的自立案を提示してください、真剣にレダについて考えてくださっているのが感じられました。

9・10日プロジェクト体験・農業、養豚に分かれて体験学習を行いました。

農業体験ではアセロラの木の水やりのために溝を掘る作業をしました。前日に雨が降ってレダにしては比較的軟らかい土ではありませんでしたが、故郷ではあまり体験できない粘土質で硬い土に苦戦しながら、一生懸命に溝を掘っていました。

養豚体験ではレダから少し離れた養豚場に行き、放牧している豚たちを見学し、餌やりもして養豚プロジェクトの理解を深めました。

10日の休み時間には、Sさん・Hくん親子の強い希望により、パラグアイ川で釣りをしました。特にHくんがレダでの釣りをとても楽しみにしていたようです。流れる川面に全身全霊で臨んでいる姿がとても印象的でした。(次面につづく)



一行を乗せて、NEW HOPE AMERICA号がまもなくレダに到着。米国の支援者たちからレダのために贈られた船です。8月7日

●マンディオカの挿し穂作り。8月9日

●皆で収穫したサツマイモを洗います。8月9日



●カナン牧場にて。8月11日

●みんなで(レダの)Lサイン。歓送会にて。8月11日

前日まで釣れなかったのが嘘のように釣れるので、神様が皆を

ツアーの人々が来るたびに、

ドラド4匹の計8匹を釣るとい

う記録を打ち立てました。終わっ

てみると6人の合計で19匹とい

う、かなりの好成績で締めくく

ることができました。

ツアーの人々が来るたびに、

前日まで釣れなかったのが嘘の

ように釣れるので、神様が皆を

ツアーの人々が来るたびに、

ドラド4匹の計8匹を釣るとい

う記録を打ち立てました。終わっ

てみると6人の合計で19匹とい

う、かなりの好成績で締めくく

ことができました。

ツアーの人々が来るたびに、

ドラド4匹の計8匹を釣るとい

う記録を打ち立てました。終わっ

てみると6人の合計で19匹とい

う、かなりの好成績で締めくく

ることができました。

レダツアー（二面よりつづく）

H君は靈的にとても敏感な方

のようで、レダに来るまでは靈

的な面で難しいこともあったら

しく、家に帰りがたがる場面も多

くあったそうです。ところがレ

ダに来た途端、「ああ、この場

所は素晴らしい！」と言うよう

になりました。レダに滞在する

私からしても、改めてレダは聖

なる地だと認識させられる貴重

な経験となりました。

11日（日） 釣り大会、カナン

牧場見学、感想報告会

午前中に釣り大会を行いました

た。ポート釣りです。

最近レダの人々もあまり魚

が釣れておらず、大丈夫かなと

心配していたのですが、そんな

心配を吹き飛ばすような爆釣れ

ぶりでした。

特にMさんは当初「魚にはさ

われない」と言っていたほど、

釣りに対して自信が無さそうな

様子でした。ところが何と、一

人でピラニア2匹、スルビ2匹、

ドラド4匹の計8匹を釣るとい

う記録を打ち立てました。終わっ

祝福してくださいさっているのだな

と改めて感じさせられます。

12日（月）レダ出発

午前7時にレダを発ちました。

この日の朝は特に空気が爽やか

に澄み、神様がツアー一行をよ

り清い心情で満たして送り出そ

うとしてくださっているのでは

ないかと思いました。

在米で以前より長くレダプロ

ジェクトを支えてくださってい

る高橋泰子さんも「最前線のレ

ダの地で頑張っている開拓初期

からの諸先輩や、青年たちの姿

を見て心から嬉しく思いました」

と語ってくださいました。今回

ツアーメンバーを内外両面で支

えてくださった高橋さんには感

謝しかありません。

まとめ ツアーの一行がレダを

訪れている間、どなたも一様に

とても良い表情をしているのが

印象的でした。Hくんも言っ

ていたように、やはりこのレダの

地は聖地なのだなど改めて感じ

ました。そしてその地で長期滞

在している自分たちは、貴重な

プロジェクトの最前線にいるの

だという誇りをもって、日々の

業務に向かわなければならな

いと思われました。

今回この気づきを与えてくだ

さったツアーの方々感謝いた

します。（撮影兼執筆 白柿雄斗）



●きょうは日曜日、バレーボールの交流会を楽しみました。8月4日



SNAP

●ツアー一行がカナン牧場を訪れました。8月11日



8月8日

●新しい冷凍車と嬉しそうな滝川さん。新商標 PezPeranza。



7月29日

●成体は2mにもなるイグアナです。



●レダにしては大物。7月23日



南十字座はあそこに。7月24日



●島田ファミリー。もうすぐアスンシオンに移転です。8月10日



●大根の煮付けです。7月23日

航海の「指南役」だったのです。(小田)

★指南役 この上の写真は、レダの研究所2階テラスで撮影されました。南十字座を緑の円で囲みました。柱は約45度、傾いています。柱と腕木とは90度で交差していません。腕木は右肩上がりです。なお、南十字座を見つけると、天の南極の位置も容易に分かります。羅針盤の発明以前、南十字座は長らく

★星座は回る 南十字座を十字架に見立て、仮に長軸を十字架の「柱」、短軸を十字架の「腕木」とします。柱と言っても地平に垂直ではありません。地球の自転によって全天が時々刻々、回転するからです。レダで観測すると、あらゆる星座が天の南極を中心として、24時間で時計回りにほぼ一回転します。なお「南極星」という星はありません。★ほくろ 十字の右端の星と下端の星との間にある、ごく小さな星が見えますか? この星を南十字座の「ほくろ」と呼びます。広い夜空に「にせ十字」は幾つかありますが「ほくろ」のあるのが本物の南十字座です。ブラジル、オーストラリア、ニュージーランド等の国旗にもしっかりと描かれています。

南十字座 検索

あなたも呼ばれる)を見たことがありませんか? 英語でサザンクロスと言いますね。南半球に行ったら、ぜひ友達たちになつてやってみてください。★南十字座にはあまり強く輝く星はありません。そのため、視力が弱い方には見つけにくいかも知れません。でも少々の予備知識があるだけで、南十字座と仲良くなれます。

レダの電気屋さん 第14回



私は現在、日本に一時帰国中です。そこで、いつもと少し違った視点でレダを見つめてみようかと思えます。

レダはパラグアイという国の中にありますので、当然パラグアイの行政の影響を受けます。従って、パラグアイという国について知っておく必要があります。

今回は国土面積と人口について触れてみようと思います。現時点でのWikipediaの情報を使わせていただきました。

まず、パラグアイの国土面積は、40万6千平方キロです。日本の国土面積は、37万8千平方キロです



ので、日本より少し大きいということですね。

次に人口ですが、パラグアイは713万人ということですが、日本は1億2千410万人なので、約17倍の違いがあります。ちなみに大阪府の人口が877万人です。それよりも少ないということ。それだけの人口で日本より大きな国土面積を所有している国ということになります。

一方、レダの面積は8万ヘクタール(=800平方キロ)ですので、大阪府の約42%になります。半分より少し小さめですね。人口は20〜30人。これまた一人当たりで考えると、広大な面積を所有していると言えます。(笑) 皆さんならどう活用されますか？(山崎茂章)

	面積(km ²)	人口
パラグアイ	406,752	713万人
日本	377,973	1億2,410万人
大阪府	1,905	877万人
レダ(日陽園:上図黄色)	800	20~30人

※レダ以外の情報はWikipediaによる。

パラグアイの地名に見るカトリックの文化

パラグアイ共和国は、宗教の選択は自由ですが、人口の約90パーセントがローマカトリック教徒です。他の南米諸国と同様、カトリックの信仰に根を持つ文化が社会を特徴づけています。



首都の聖母被昇天大聖堂

●アスンシオン(Asunción):パラグアイの首都。名は聖

母マリアの被昇天(La Asunción de María)より。

●コンセプション(Concepción):パラグアイ川中流域、コンセプション県の県都。私たちがよく利用した貨客船アキダバンの母港。名は「聖母マリアの受胎」より。

●エンカルナシオン(Encarnación):パラグアイ最南部、アルゼンチンとの国境にあるイタプーア(Itapúa)県の県都。名は「神の化身(=キリスト)」より。

●マリア・アウシリアドーラ(María Auxiliadora):レダの西方約40kmにある村。2012年、21年に青年奉仕隊が活動した。「クリスチャンの扶助者聖マリア」より。

一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15

岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821

FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751

一般社団法人 南北米福地開発協会

e-メール:office@asd-nsa.com

ホームページ:https://asd-nsa.com

パンフレット: 当会の紹介と入会申込書

https://asd-nsa.com/sk/

パンタナール通信を 直接お届けします

パンタナール通信



パンタナール通信は当会の会報です。会員の皆様には毎月郵送でお届けしています。南米レダの活動現場から来る、その生の姿をご覧ください。入会申込書は左記のURL、右のQRコードから。



レダのショート動画

- 1.ハチドリを訪花.....2024年7月2日
- 2.レダでこんなに大きな大根.....同7月23日
- 3.ピンクラパーチョ爛漫.....同7月31日
- 4.サツマイモ大きいよ.....同8月9日

